



平成26年10月2日

河川への汚水の流出について（第1報）

【10月2日（木）17:30時点】

次のとおり、河川への汚水の流出について確認されましたのでお知らせします。

- 1 発生日時
 - ①平成25年10月27日～（通報日時：平成26年9月29日）
 - ②平成26年8月6日～（通報日時：平成26年9月30日）
- 2 発生箇所

一級河川吉井川水系吉井川（県管理区間：美作県民局管内）
津山市環境事業所ごみ焼却場（津山市小桁地内）
- 3 通報者等
 - ①市民から平成26年9月29日午前9時頃に津山市環境事業所へ通報があった。
 - ②市民から平成26年9月30日午後4時頃に津山市環境事業所へ通報があった。
- 4 発生原因
 - ①焼却灰バンカ（貯留設備）に取り付けてある汚水抜きホースを雨水升に誤って接続したことにより汚水が排水路を通じ流出した。
 - ②津山市環境事業所のゴミ収集車の洗車場沈殿槽の汚水が、配管にごみ等が一時的に詰まるなどしてオーバーフローし、隣接する雨水升に流入し排水路を通じ流出した。
- 5 対応状況
 - ①雨水升に誤って接続されていた汚水抜きホースは、9月29日に津山市環境事業所が汚水升に正しく接続し直し、現在流出防止対策は完了している。
 - ②10月1日に配管のゴミ等の清掃を行うとともに、監視を強化し流出させないよう対策を講じた。

現在、汚水の水質及び排出量については津山市が調査中である。
岡山三川水質汚濁防止連絡協議会の吉井川流域の参加機関に対して10月1日に岡山河川事務所より情報提供を行っている。
- 6 取水への影響

国及び岡山県が公共用水域において実施している水質測定の結果について現在まで異常な値は見られない。また、岡山市水道局、瀬戸内市上下水道部、備前市上下水道部、岡山県広域水道企業団が実施した平成25年10月以降から現在までの吉井川の水質検査の結果においても異常はないとのことであり、現在のところ取水停止等の情報は入っていない。
- 7 今後の対応

津山市は、岡山県の立入調査（9月30日）による改善指導に従い、雨水升や排水路等の清掃、底質や水質の調査を行う予定である。
岡山河川事務所では本日10月2日に国管理区間の熊山橋付近において、水質及び底質調査のための採水及び採泥を行ったところであり、今後とも引き続き河川の状況を注視していく。

※「岡山三川水質汚濁防止連絡協議会」とは、岡山河川事務所を事務局として、岡山県、広島県、流域市町村、消防組合及び水道企業団を含む55団体で組織されています。この協議会は、岡山三川（吉井川、旭川、高梁川）における水質事故への迅速な対応や水質保全、水質事故の未然防止を図ることを目的として、平成3年に発足しました。

問	い	合	わ	せ	先
岡山三川水質汚濁防止連絡協議会 事務局					
中国地方整備局 岡山河川事務所					
電話 086-223-5196（防災情報課直通）					
【担当者】 副所長（調査） かわしま 明昌（内線205）					
防災情報課長 榎野 忠克（内線281）					